

令和8年(2026年)7月15日(水)
(公財) 広島平和文化センター国際部
国際市民交流担当部長 薬師寺
(電話:242-8879 内線:5803 担当:堀田)

平和学習講座「外国人留学生と学ぶヒロシマ」を開催

ひろしま奨学金を受給する留学生と日本人大学生が平和について学ぶ

広島平和文化センターでは「ひろしま奨学金」制度を設け、広島市内の大学等に通う私費留学生に対し、経済的な問題に影響されことなく安心して学業に専念できるよう、年間30人に奨学金を支給しています。この奨学金受給者に、被爆の実相や核兵器廃絶に向けた取組を学んでもらい、ヒロシマを発信する活動を積極的に行ってもらうことで、平和を通じた国際交流の推進を図ります。また、日本人学生が留学生とともに平和やヒロシマについて学ぶことで、外国人がヒロシマのことをどう考えているかを知ってもらうとともに、留学生との交流を深めてもらいます。

◆ 日 時 令和8年7月19日(日) 9:10~17:00

◆ 会 場 広島国際会議場3階 研修室

◆ 内 容 ○ ひろしま奨学金決定書交付式 …… 9:10~9:30

○ 平和学習講座

▶ 自己紹介等 …… 9:35~9:45

▶ 被爆の実相・核兵器廃絶の学習 …… 9:45~10:30

講 師：広島平和文化センター 国際市民交流担当部長

▶ 被爆体験講話の聴講 …… 10:40~11:40

被爆体験証言者：梶本 淑子 氏

▶ 平和記念資料館の見学 …… 12:50~14:50

▶ グループワーク …… 15:10~17:00

ファシリテーター：(一財)8th River Hiroshima 代表理事 黒住 奏 氏

◆ 参加者 ○ 令和8年度ひろしま奨学金を受給する留学生 30人

○ 平和や国際関係に関心のある日本人学生 14人（公募により募集）

◆ ひろしま奨学金の概要

○ 事業開始 昭和63年4月

○ 支 給 額 月額3万円（平成4年より月額2万円を3万円に増額）×12か月

○ 支給人数 年間30人（令和8年度は応募者83人から選考）

○ 支給実績 令和7年度まで 1,163人